



いずみ野

令和4年1月31日

校長 齋藤 敦子

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

学校教育目標 「自分が好き 友達が好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

いじめストップ！【継続中】

副校長 中村 好宏

2月になるとお話している「ピンクシャツデー」も3回目となりました。

「ピンクシャツデー」のきっかけはカナダのハイスクールでピンクのシャツを着た男子生徒がからかいやいじめにあったこと、それはおかしいと立ち上がった上級生がみんなに呼びかけてピンクのシャツを着て登校したこと、シャツの色でからかうことはおかしいとみんなで理解したこと、以来その学校でいじめがなくなっていったこと、そのことが州知事の耳に入り2月の最終水曜日を「ピンクシャツデー」にしたこと、そしてそれが世界中に広まっていったことを話してきました。

この話を聞き、私自身もピンクのワイシャツを着て出勤したのが8年前の2月の最終水曜日でした。

「いじめを しない、させない、許さない」をキャッチフレーズにして自分の周りだけに折に触れ話しているうちに、朝会で全校にも話すようになり、教育委員会からキャンペーンポスターが届くようになってきました。(今年度のポスターです)



さて、話は少し遡ります。昨年12月の人権週間を前に、こんな話を全校児童に向けてしました。

(ピンクシャツの話に続けて)・・・今、新型コロナウイルスの感染にみんなが注意して、マスクをすること手洗いをしっかりすること、給食のときには前を向いておしゃべりをしないで食べています。でも、いつうつってしまうかわかりません。自分の家族や友だちもううつしてしまうかもしれません。

自分自身がうつってしまったらどうしますか。ちょっと悲しい気持ちになりますね。しかし、それを友だちからからかわれたらどうでしょう。悪口を言われたらどうでしょう。もっともっと悲しくなります。それはいじめでしかありません。(中略)

自分は悪いことをしていないと思っていても、された方はとても悲しいのです。からかわれているうちに、からかわれていることを「やめてほしい。」と言いたくても言えなくなってしまうことがあります。学校のお友だちにそんなことをされたら楽しく通っていた学校がとても嫌な場所になってしまいます。自分も友だちも、いやなことをされたら、「それ、違うよ。」と言えるようになることも大切です。

(後略) お互い心がポカポカし合えるような言葉かけをしていきましょうと結びました。引き続き「いじめストップ！」に取り組んでいきたいと思います。

令和3年度卒業証書授与式・令和4年度入学式について

新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止のため、今年度の卒業証書授与式ならびに来年度の入学式は、卒業証書授与式は昨年度同様、入学式は今年度同様の規模で実施する予定です。

どちらも、体育館を会場に、ご出席いただける保護者は各家庭1名、来賓はPTA 会長様のみとさせていただきます。何卒ご理解とご協力をお願いします。